



名爾口快氣し由頂とさるる
 快言り最こふさる
 仁一入湯は研きあけり侍
 けりさくし即ちの
 非ふ上家其年より幸子の外に
 研らるる即ちとは太刀打ハ
 河原りり常口舞はるる
 今午重といさうり似合の
 ち信らしとら湯はあはれ
 才今指し
 是序入しるまね頭は湯そく
 三
 今りあむ節はなす現研の
 貞勢流は只若麻枝流し
 十
 下好地
 文